

# 兵庫県保険医協会 勤務医NEWS

特集

Special Interview  
地域医療とも連携し、  
救急・専門医療に特化  
県立はりま姫路総合医療センター  
木下芳一院長



保険医協会の  
役立つサポート

勤務医生活を支える

対談 実地研修会を終えて  
医療のための「やさしい日本語」とは？

私の開業体験 開業は、その実感が喜び ——  
自分の意思を診療方針に反映

うえむら眼科クリニック 植村 明嘉先生

唼酒師 日本酒のコラム  
地理的表示制度とは？  
神戸三宮 酒飯店 よろずや熊澤

連載コラム  
令和の改新に向けて 赤穂の白ヒゲ  
全国公私病院連盟 会長 邊見 公雄



連載コラム  
第3回

全国公私病院連盟会長  
邊見 公雄

## 赤穂の 白ヒゲ

～令和の改新に向けて～

へんみ きみお  
1968年京都大学医学部卒業。大和高田市立病院、京都通信病院などを経て1978年に赤穂市民病院外科医長。1987年に同病院院長就任。医学博士。全国自治体病院協議会名誉会長。赤穂市民病院名誉院長。

### コロナで判った2つの敗戦

8月は先の大戦の敗戦記念日、フィリピンで敗戦直前に戦死した父の命日の月である。今、コロナは第7波の真っ只中。予想通りというべきか予定通りなのか？ このパンデミックはこの国に2つの敗戦を告げた。一つはデジタル敗戦。韓・台(南朝鮮、台湾)の周回遅れ、中・米はその背中すら見えない。COCOAやHER-SYS、G-MISは役立たずそのものである。なんなら外国人のホワイトハッカーを明治政府に倣い傭兵にしては？ いずれにしてもデジタル庁はサイバー対策も含めしっかりしてほしいものである。

もう一つは3年目を迎えても外国製しかないワクチン敗戦である。先の大戦は天皇が告げて国民は火の玉の如く頑張り、また統治国である米国の援助などもありフェニックスの如き復興を遂げた。しかし今回は準国営放送や4大商業新聞も取り上げないので、このまま三等国で終わってしまう可能性が大である。何故こうなったのか？ 皆で考え対策を早急に講ずべきである。その効果は10年後、20年後、それ以降かもしれないが…。

まず医療・介護や保育・教育にもっともっと国の資金を投入すべきと考える。江戸時代から先の敗戦までのこの国は、明治維新の富国強兵策もあり人材(財)の育成に何よりも力を注いできた。江戸時代の飢饉の時でも我々の祖先は、自分達は喰うもの喰わずとて子や孫には喰わせ、着るもの着んとてその子達には着せて健康と成長を見守り、その子達に良い躰と教育を行ってきたのである。それが社会全体の流れでもあった。

しかし、昭和20年8月15日以降、欧米資本主義の影の部分とも言える拝金主義、効率至上主義を突っ走り、特に小泉政権以後は竹中氏や八代氏などの新自由主義経済学者の主張が、政権の主流となってしまった。そのため、医療や教育は主流から傍流、さらに水脈も枯渇寸前にまで追い込まれてしまったのである。

商工業や金融・証券などが一流、医療や教育は下へ下へと。農林漁業などは絶滅危惧種となり、外国人労働者のお陰で何とか息を保っている状況である。中国の生活水準の向上によりマグロやサンマが口に入りにくくなり、インドやアフリカがこれに続けば米や麦、豆、芋、玉蜀黍も危うくなると唱えてきたが、ロシアのウクライナ侵略で懸念は少し速まりそうな気配である。

これらを総括すると、今後日本の歩む道は新しい資本主義しかなく、その中核は人への投資、医療・介護や保育・教育と食糧安定的な農林漁業の復活であると考えている。このコンセプトで約3年前にNPO法人「地域医療・介護研究会JAPAN」を立ち上げた。3年を経た現在、コロナでの活動制限の中にあって会員は1,000人に迫っている。貴協会からも多くの方々に入会いただき、御指導、御支援をいただいているところである。興味のある方は御連絡いただければ幸甚である。

特定非営利活動法人  
地域医療・介護研究会JAPAN (LMC—Local Medical Care—)  
〒604-8302  
京都市中京区御池通堀川西入ル池元町408-5 パレスステージ二条201  
TEL:075-366-6333 FAX:075-366-3334  
URL: <http://www.lmc-japan.jp> Mail: [info@lmc-japan.jp](mailto:info@lmc-japan.jp)

入会のご案内

●兵庫県保険医協会は保険医の生活と権利を守り、国民医療の向上を目指す医師・歯科医師の自主的な団体です。●医師の働き方改革や新専門医制度など勤務医が抱える問題にも取り組んでいます。●会員数は7,700人を超え、ご勤務の先生も1,800人が会員となっています。●先生方の生活や診療を支える有利な共済制度や各種融資制度、診療に役立つ臨床研究会、医師・歯科医師の団体ならではの開業サポートなど、会員のニーズに答える様々な活動を行っています。まだご利用でない先生はぜひ入会いただき、保険医協会のサポートをご活用ください。

入会金 無料 会費月額 3,000円 WEBからもお問い合わせいただけます  
資料請求・入会のお問い合わせ TEL: 078-393-1817 <http://www.hhk.jp> 兵庫県保険医協会 検索 click



兵庫県保険医協会 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31 神戸フコク生命海岸ビル5階  
TEL: 078-393-1817 FAX: 078-393-1802 E-mail: [hyogo-hok@doc-net.or.jp](mailto:hyogo-hok@doc-net.or.jp)

# 特集 Special Interview

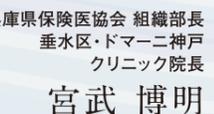
## 地域医療とも連携し、 救急・専門医療に特化

### 県立はりま姫路総合医療センター 木下芳一 院長

今年5月に開院した県立はりま姫路総合医療センター(愛称はり姫)は、県立姫路循環器病センター(330床)と製鉄記念広畑病院(392床)が統合してできた736床の姫路・西播磨地域で最大規模の病院である。開院前から責任者として新病院計画を進めてきた木下芳一院長に、西山裕康理事長と宮武博明組織部長がインタビューした。



兵庫県保険医協会 理事長  
明石市・西山クリニック 院長  
西山 裕康



兵庫県保険医協会 組織部長  
垂水区・ドマー二神戸  
クリニック院長  
宮武 博明

### 西播磨地域の医師不足改善担う

**宮武** 開院後のお忙しい時期にインタビューをお引き受けいただき、また、保険医協会にご入会いただき、ありがとうございます。

**西山** 本日は新病院の特色などをお伺いしますが、まず、「はり姫」という病院の愛称がいいですね。

**木下** ありがとうございます。市民や職員の公募で決まったもので、対抗馬は「はりせん」でしたが、別のイメージが浮かぶということで(笑)。開院から間もないですが、みんなに「はり姫、はり姫」と言っていたいただき、短期間で広まっていて、うれしいですね。

**西山** 開院までの経緯をお聞かせください。

**木下** この播磨姫路圏域、特に西播磨地域は人口当たり医師数が県内で最も少なく、私が以前勤務していた島根県なら、隠岐の島と同程度になります。毎年、姫路市周辺から医学部に進学する人は100人ほどいるのに、この地域に戻ってきていないのです。医師不足により重症患者の受け入れ困難事例が他地域の倍にのぼっており、医師を増やして救急体制を改善しようというのが、新病院のそもそものプランです。そこで、高齢者患者の増加に伴い、循環器疾患以外の対応を必要とするケースが増えていた県立姫路循環器病センター(以下、姫循)を総合病

院化しようという方向となり、パートナーとして製鉄記念広畑病院(以下、広畑)が選ばれたのです。

### 「やらないこと」はつきり示し連携

**宮武** 民間病院と県立病院の統合というのは、聞いたことがありません。責任者の先生にはいろいろな苦労があったのではないのでしょうか。

**木下** 新病院の責任者というお話をいただき、私がまず2019年に広畑の院長に就いたときは、なぜ統合するのだ、そんな大きな病院はいらないだろう、という声をよく耳にしました。

そこでまず、四つのミッションを明確にしました。救命救急・高度専門医療・人材育成・臨床研究です。特に人材育成では、当院のためではなく、地域全体で活躍できる総合内科的能力を持った人を育てると説明しました。そしてもう一つ、「何をやらないのか」をはつきり示しました。かかりつけ医や回復期機能、地域包括ケア病床、慢性透析、一般健診は行わず、当院は高度急性期の救急と専門医療に特化するのです。他の病院・クリニックに助けてほしいと、ポスターを何回もつくるなどして繰り返し説明すると、少しずつ理解が進んできました。

**西山** 連携に関して、地域の開業医との関わりも非常に密にされているように感じます。

**木下** はい、紹介いただく入院患者の多くは周辺の病院から、外来患者の多くは周辺地域のクリニックからです。で、病院・診療所どちらも重要と考えています。地域連携懇談会の他、救急や循環器、脳卒中、気胸、外傷などのホットラインも多数用意しています。

**西山** それは安心につながりますね。

**宮武** ホットラインでは看護師の役割が重要だと思いますが、その体制はいかがですか。

**木下** 救急のICUに日勤帯は21人、夜勤帯は10人、救急初療エリアに8人ほどおります。それでも一度に心カテを2例行くと十分な救急受け入れが困難になります。現在はまだまだすべての病床を稼働できておらず、来春にフル稼働する計画ですので、それまでには救急初療の看護師を増やしたいと考えています。

**宮武** すばらしい体制ですね。ただ、これだけ救急部門に重点を置くと、経営的には非常に苦しいのではありませんか。

**木下** はい、救急が病院機能の半分を占めますが、診療報酬上の加算要件をすべて満たしても、救急は赤字になると思っています。非常に苦しいところです。

**西山** 救急などの不採算部門は公立病院が担うべき重要な役割の一つですから、県民の理解を得て、県が財政負担することが必要だと思います。

**木下** その通りです。経営的に考えると、当院のような救急に特化して、維持透析も地域包括ケア病床も一般健診も行わない病院というのは成り立ちません。そこで、地方公営企業法に基づき総務省が定めている基準に基づいて繰入金を計算していただきました。この繰入金を加算すると、何とか赤字にならずに運用できるかと思っています。本当はもう少し補助金を増やしてくれればと思います(笑)。

**西山** 施設基準などでは、当会のサポートがお役に立てればと思っています。



県立はりま姫路総合医療センター

## 木下 芳一 院長

【きのした よしかず】1980年神戸大学卒業、87年ミネソタ州メイヨークリニックへ留学(リサーチフェロー)、97年島根医科大学第2内科教授、2002年同大学附属病院光学医療診療部部長、03年島根大学医学部第二内科教授、2004年島根大学医学部副学部長、07年同大学医学部学部長、12年同大学医学部附属病院副院長、19年製鉄記念広畑病院病院長、20年県立姫路循環器病センター院長

### 勤務医の先生方への メッセージをお願いします。

**木下** 当院は若い先生の教育に力を入れています。特に、救急・総合診療の独立型研修プログラムを持っており、総合的な診療能力を持った先生を育成したいと考えています。それぞれの先生の希望にあわせて各種のプログラムも用意していますので、そのような志を持つ先生はぜひ当院へご連絡ください。

**西山** 「はり姫」が地域住民から、大事な病院だと理解され、大きく発展されることを願っております。

**木下** ありがとうございます。私が目標としているのは、診療圏外から来られる患者が5%いる病院です。他の地域からもたくさん患者さんが来て、地元の人から「うちの町には『はり姫』があるんよ」と言っていただけのような病院をめざしたいと思っています。

**宮武** 先生ならきつと実現できると思います。本日はありがとうございます。

### 県立病院として救急に注力

**宮武** 研修医のマッチング結果はいかがでしたでしょうか。  
**木下** 広畑は初期研修医の定員が8人でした。新病院では14人の定員に対し、来春の応募者は60人と4倍以上の倍率になっており、非常に多くの研修医に興味を持っていただいているのは間違いないと手応えを感じています。  
**宮武** すばらしい。先生のご努力の賜物と思います。

一般財団法人海外産業人材育成協会非常勤日本語教師。主に介護の外国人人材育成に携わっている。介護福祉士国家試験合格後に配偶者を母国から呼び寄せ、日本で子育てする人たちと関わる中、ソーシャルインクルージョンに強く関心を抱き、日本人側もコミュニケーション能力を高めお互い通じ合える関係になるよう、日本人側への発信にも注力している。

語り手

ほん 日本語

「入門・やさしい日本語」認定講師  
高橋 華奈



7月10日の「やさしい日本語」実地研修会を終え、参加者と模擬患者役、進行役で記念撮影

聞き手

兵庫県保険医協会理事  
東神戸病院 内科  
水間 美宏



医療のための

やさしい日本語



——実地研修会を終えて—— とは？

「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のこと。日本に在留する外国人とのコミュニケーションに役立ち、診療現場でも活用できるとして注目されている。兵庫県保険医協会国際部では7月10日、「やさしい日本語」実地研修会をZoomで行い、医療関係者15人が自宅や協会会議室から参加。研修会を終えて、ファシリテーター(進行役)を務めた「入門・やさしい日本語」認定講師の高橋華奈氏から、水間美宏国際部長(東神戸病院内科)が、「やさしい日本語」とは何かや医療現場でどんな風に活用できるのか、また、研修会を行っての参加者や外国人患者役の反応などについて聞いた。

「やさしい日本語」とは何か

**水間** 研修会では最初に高橋さんから「やさしい日本語」についての講義を受けました。改めて「やさしい日本語」とは何か、医療現場でどう活用できるのか説明をお願いします。

**高橋** 例えば「その診察台に仰向けになつてください。」を「診察台を指差しながら」そのベッドの上を向いて寝てください。」などと易しい日本語に言い換えたり、優しい気持ちで接するマインドセットを含めて「やさしい日本語」と言っています。「やさしい」には「易しい」と「優しい」の意味が込められています。外国人だけでなく、高齢者や障がいのある方など、さまざまな方に用いることができます。

「やさしい日本語」のコツは色々ありますが、まずは「ハサミの法則」だけ覚えてください。「はつきり言う最後まで言う・短く言う」の3つを意識すれば、そこまで難しく考えずに使っていたりするのはないでしょうか。外国人への調査では、困りごとの上位に医療関係が挙げられます。診察での専門用語も難しいようですが、それだけでなく受付での流れや、薬を受け取るまでの流れなど、日本ならではのルールも把握するまで時間がかかるようですね。

外国人が直面する大きな問題は「制度の壁・言葉の壁・心の壁」だと言われていますが、「やさしい日本語」で接することで、言葉の壁と心の壁を取り払えたらと考えます。とはいえ、「やさしい日本語」は万能ではありません。命や人権に関わることは患者さんの母語を保障すべきで、必要に応じて多言語サービスを利用してください。

実際に外国の方に説明し新たな気づき

**水間** 講義のあと2〜3人ずつでZoomのブレイクアウトルームに分かれました。そして模擬患者役の外国人が「捻挫」や「歯肉炎」になったという設定で、あらかじめ用意された「捻挫」と「歯肉炎」の説明文を「やさしい日本語」に置き換えて説明する練習をしました。参加した医療関係者の反応や感想はどうでしたか？

**高橋** 実際に外国の方に説明することで、色々とお気づきだけでしたし、楽しかったという感想もありました。ジェスチャーを入れたり、ゆっくり丁寧に話すことで、伝わりやすくなると実感していただけだと思います。

また、「やさしい日本語を実践しよう」と意識するだけでなく、コミュニケーションギャップを埋める足掛かりになると思う。「だとか」「結果として伝わる・伝わらないだけでなく、一生懸命伝えようとする姿勢が大事で、安心感を与える。」「一方的に話し続けてしまうと、質問がしづらいことに気づいた。それは外国の方を対象としたときだけでなく、全ての人と話すときに言えること。」といったご感想もいただきました。真剣な眼差しで必死にメモを取っていた学生の方がいらしたことも印象的でした。

模擬患者役の外国人が思ったこと

**水間** 模擬患者役には、兵庫日本語ボランティアネットワークの村山勇氏から声をかけてもらい、県内在住の外国人の方にご協力いただきました。研修会前日に模擬患者になるための研修を受けてもらいましたが、自分たちでもLINEで、研修の意義、医療関係者への協力、期待される応答例など話し合ってくれていたそうです。外国人の反応や感想はどうでしたか？

**高橋** 最後に全員に感想を聞きました。「先生たちは優しいです。質問に答えてくれた。ジェスチャーわかる。一人でも安心できる。」「日本はいい国やなと思った。先生、わかりやすい言葉で伝える。感動です。病院一人で行けるのはいいな。」「日本に住んでよかったと思う。外国人のために勉強してくれて感動です。感謝しかない。役に立つことがあればやりたい。」「親でも一人で病院に行ける。ありがたいことです。」「中には目に涙を浮かべた方もいて、我々も心を打たれました。

「親でも一人で病院に行ける」

**水間** 研修会は、「やさしい日本語」を習うだけでなく、医療関係者と外国人がお互いを知り交流する機会にもなりました。進行役を務めていただいた「入門・やさしい日本語」認定講師の皆さんにも、新しく気づいたことやあらためて思ったことがありましたか？

**高橋** 今回の模擬患者は、労働者の方の配偶者や、そのお子さんで小学生の時に来日した、いわゆる「生活者としての外国人」と呼ばれる方々でした。留学生の場合は診察に教師が付き添うこともありましたが、生活者の場合、助けってもらえる人が家族しかおらず、医療現場で苦勞する人が多いです。「親でも一人で病院に行ける。」という発言が模擬患者数名から出たことで、学校を休んで親御さんの通院に通訳として付き添うヤングケアラーが、外国人の子どもにも多いことにも気づいていただけました。

また、患者さんが次に別の病院へ行った時にも病名が言えるよう、意識的に病名を記したメモを手渡すようにしているといった参加者の方の取り組みから、我々も学ばせていただきました。

外国人労働人口が増加の一途を辿っています。今後、家族帯同される方の増加も見込まれます。労働者の方が日本語を話せても配偶者の方はほぼ話せないという状況や、日本語が苦手な方の出産も増えていくことでしょうか。ぜひ医療従事者の方にも「やさしい日本語」にふれていただきたいです。

「やさしい医療者」めざそう

**水間** 研修会で西山裕康理事長が、「やさしい気持ちを持った医療関係者が増え、病院にかかりやすい、そんな日本になるように頑張りたい」とあいさつしました。「やさしい日本語」が広まり、「やさしい医療者」が増えるようにと願っています。これからもよろしく願います。  
**高橋** ありがとうございます。

# 私の開業体験

## 開業は、その実感が喜び—— 自分の意思を 診療方針に反映

2020年5月に西宮市で開業された、うえむら眼科クリニックの植村明嘉先生にお話を伺った。

● 先生は眼科で開業ですが、専門科目を選択されたのはどういったお考えからでしょうか  
医学部の5年の時に、実習で眼科を回る中で、白内障や網膜の手術の手法が、非常に洗練されていたのが印象的でした。自分もそういう手術をやってみたい」と思ったのが一番大きな動機です。

● 先生は京都大学出身ですが、研究者はお考えになかったのでしょうか  
大学院では基礎研究室で糖尿病網膜症の研究を始めた。その後も基礎研究と並行して、白内障や網膜の手術をおこなってきました。眼科は手術も一人で行けるので、当然責任も自分一人で負うことになりました。逆に自分の技術を磨くことで、結果が非常に明確に返ってくる。そういう仕事で、自分の性格にあっていたように思います。

● そうした中で開業されたのですが、きっかけはどうだったのでしょうか  
眼科は、様々な病気のかかりの部分を、クリニクで対応することが可能です。しかも、開業すれば自分の意志を診療方針にストレートに反映できる。もともと私は、西宮に勤務したことはなかったのですが、開業して2年半が経過し、少しずつ地域の住民の皆さんとつながりができてきました。保険医協会には、開業直前にあわただしく準備を進めているときに入会しました。開業時

の不安の一つだった、いざという時の保障を説明いただいたほか、いろいろなことを教えていただきました。すでに開業している友人からも得られないような、細かい情報を丁寧に教えていただき、大変助かりました。

● 新型コロナウイルスの流行で大変な時期の開業だったのではないのでしょうか  
開業はちょうど一回目の緊急事態宣言の最中の2020年5月です。その数ヶ月前に、「どなたでもお気軽にお越しください」という内覧会のチラシを作っていたのですが、開院時にはチラシを配れる状況になく、内覧会も中止しました。「本当に患者さんが来てくれるのか、毎月の家賃や給与を払えるのか」と不安で、先行き不透明なまま開院しましたが、近隣の方が「眼科」の看板を見て、1日2人、3人と通院してくれました。その後、患者さんが徐々に増え、2年目には年間300件の白内障手術をさせていただけるようになりました。手術を受けた方に「よく見えるようになった」と喜んでいただけたら、「開業してよかった」と実感します。当たり前ですが、患者さんのための地域医療です。その手ごたえが嬉しいですね。

● 開業するとまずは保険請求が大変だとおもいますが  
勤務医時代は、病院の事務方が保険請求を全部やってくれていたのですが、開業すると何を請求していいかわ

● 最後に勤務医の先生に助言はありますか  
勤務医の間に得たことは必ず開業してから役に立ちます。病院に勤めていると、いろんな委員会や会議が煩わしいものですが、そうした中で得たマネージメント感覚などが、開業すると必要な力になってきます。勤務医時代にはそうした視点でいろんな病院の仕事に携わってみてはどうかと思えます。

● 本日はありがとうございました。



うえむら眼科クリニック  
植村 明嘉 先生

1996年京都大学医学部卒業。2003年京都大学大学院医学研究科博士課程修了。北野病院、理化学研究所、神戸市立医療センター中央市民病院、神戸大学での勤務を経て、2014年名古屋大学医学部網膜血管生物学教授。2020年うえむら眼科クリニック開院。現在も名古屋大学大学院客員教授、愛媛大学客員教授、国立循環器病研究センター客員部長を兼任。

# 唎酒師 日本酒のコラム



## 地理的表示制度とは？

おすすめ GI認定商品3選



1 ルバイヤート甲州シュール・リー 2020  
2 金徳葡萄酒デラウェア 2021  
3 灘菊純米吟醸 720ml

昨年、大阪がワインの地理的表示に指定され「G-I大阪」が誕生しました。「県名ワイン」ブランド化への取り組みが一歩前進したかたちとなりました。

あのフランスで有名な皆さまがご存知の通り「シャンパーニュ」。

シャンパーニュとはフランスの地方名で、産地名商品名として世界に浸透しています。このように、一定の基準を満たした品質と正しい産地であることを酒類の地理的表示(GI)Geographical Indication)示されるよう平

成6年より日本も海外のようになり立ち上がったのです。また、ワイン以外にも日本酒、焼酎、泡盛がG-Iに定められ、兵庫県内では、「灘五郷」がG-Iの対象とされ、2020年には播磨地域の酒蔵が兵庫県産山田錦のみを使って、醸造した日本酒「G-Iはりま」も誕生しました。

酒造好適米の頂点に立つ「山田錦」の約8割と圧倒的な生産量を誇る兵庫県。中でも「特A地区産」に至っては価格がさらに高額取引となるため、まさに「白宝石」なのかも知れません。

コロナ禍による輸送の混乱に加え、ウクライナ侵攻の影響で、輸入の物流に拍車がかかっている最中ですが、国内生産における酒類の輸出は、品質への国際的な評価が近年高まっていることや世界的な「和食ブーム」が追い風となり増加しています。一方で、国内出荷は減少しているのが現状です。

地域性溢れるお酒が豊富な日本。せっかくなので、お酒に恵まれた日本に生まれたのですから、それぞれをじっくり楽しみたいものです。

**よるずや 熊澤 KUMAZAWA**  
営業時間 11時～19時  
定休日 不定休  
TEL 078-333-0025

日本のワイン、日本酒、クラフトビールのONLINE SHOP  
shop@yorozuya-kobe.jp

〒650-0012 神戸市中央区下山手通3-11-5 永安ビル 1F https://yorozuya-kobe.jp

### INFORMATION 勤務医のための開業実現セミナー「理想を実現する新規開業」

1部 私の開業体験 開業医の診療と経営の実際  
講師●神戸市・武富整形外科 院長 武富 雅則先生

2部 開業コンセプトの策定と開業地選定のポイント  
講師●(株)日本医業総研コンサルティング部 部長 山下 明宏 氏

開業資金の作り方と経営が立ち上がるまでの収支  
講師●日本経営ウィル税理士法人 医療事業部 次長 小松 裕介 氏

日時: 11月19日(土)14:00~18:00  
会場: 兵庫県保険医協会 6階会議室  
JR元町駅・阪神元町駅 東口より徒歩7分

参加費: 会員 2,000円 会員外 6,000円

お問い合わせは 組織部まで TEL 078-393-1817



参加者には「新規開業医の手引き」を無料進呈